



リハビリデイサービス なめがわ <https://www.kokoro.or.jp/rihabiliday/>



リハビリデイサービス なめがわ



〒355-0811
埼玉県比企郡滑川町大字羽尾 1041-7
TEL:0493-81-3505 / FAX:0493-81-3529



新年のご挨拶

リハビリデイサービス なめがわ
管理者 平岡 勝己

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。現在、新たな変異株「オミクロン株」による感染が世界各国で拡大しています。我が国において第6波が懸念されていますが、手洗い・手指消毒・三密回避・換気など感染症に対する基本的対策を継続する事が、最も大切な「備え」という事をこの2年間で教えてくれました。その期間で得たノウハウを今年も十分に活かしたいと思いません。

さて、当事業所は、お陰様で開設から1年が経過し、2回目の年明けを迎えました。ご周知のとおり、半日型の機能訓練特化型デイサービスで利用者の皆様には介護予防に特化した7種のマシーントレーニングの他、運動の合間を利用した自主トレーニングやいわゆる「脳トレ」と言われる脳活性化プログラムをお一人おひとりの心身の状態に合わせて実施していただいています。現在、地域の方々にも当事業所のサービス内容や取り組みなどを知っていただき多くの方にご利用いただいています。しかし、単に運動をする「場」というだけではありません。同じ空間・時間で体を動かすと多くは語らずとも不思議と仲間意識が芽生えます。「次の方が運動をしやすいように」など、ある方がある方を気遣ったり、運動終了時間が近づいてきた方にある方が「頑張って」と声を掛けたり……。運動を通じて気持ちが通い合い、いつしかコミュニティが形成されます。利用開始時は「自分の為に」という明確な目的が、いつしか「仲間に会うために」という事が通所動機の一つに加わっている方も少なくないのではないのでしょうか。そのために元気でいなければいけない……。立派な動機だと思います。

当事業所がそのような気持ちを応援させていただく「舞台」となる存在でありたいと心から願います。今年、一年どうぞ宜しくお願いいたします。

当事業所が大切にしているモットーです！

自分らしく

はつらつと

たのしく



機能訓練中の利用者様のご様子



マシントレーニング前のウォーミングアップ「介護予防体操」です。腕をゆっくり挙げてゆっくり下げる……。意識をして運動するだけで効果は違ってきます。



「1 2 3 4・・・5 6 7 8」のリズムを一旦、体が覚えればあとはご自分のペースで運動する事ができます。



廊下の手すりを使い足上げ運動です。目で見て足の上がりを確認されています。片足でいる時間が長いと良いバランス練習にもなります。

運動の合間には・・・



ちょっとブレイク。お正月の門松作成をご協力いただきました。



10分間って結構長いです。

12月



スタッフお手製のクリスマスツリーが事務所でお出迎えです。

半日のスケジュール

※利用者様の掲載許可をいただいています。



ご自宅までお迎え
施設で送迎車を用意していますのでお車の心配がありません。交通状況により時間の前後があります。



体調チェック
健康チェックを行い運動実施に問題がないか確認します。運動後に測定する事もあります。



介護予防体操
ストレッチや柔軟体操をし、運動を行います。これだけでも体がポカポカです。



機能訓練
リハビリマシーンにて運動です。運動負荷はスタッフがセットします。自主もしも応援いたします。



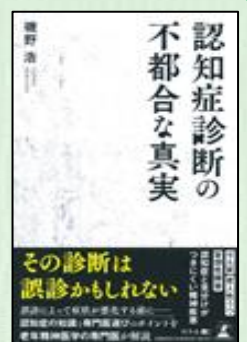
お送り
ご自宅までお送りするので、安心してご利用いただけます。

磯野院長執筆書籍紹介



令和3年10月4日

当法人の磯野院長が、「認知症診断の不都合な真実」(幻冬舎)という本を執筆いたしました。本書では、埼玉森林病院のもの忘れ外来も担当し、又、20年以上認知症の患者様と接してきた磯野院長が、「認知症とは何か」「他の精神科領域の疾患とはどう違うのか」を詳しく紹介しています。そして、患者様が適切な治療に繋がり、患者様本人にとってもご家族にとっても、穏やかで安心、安全な生活を送っていただけるよう寄り添い支えていく磯野院長の姿勢が詰まった一冊となっております。ぜひご一読ください。



お知らせ



見学・体験を随時受け付けております。下記の番号に遠慮なくお問い合わせください。

☎0493-81-3505

担当：平岡、池田

※入館時に検温・手指消毒のご協力をお願いしております。

編集後記



虎穴に入らずんば虎子を得ず。「虎」に関することわざは勇敢なイメージのものが多いですが、反面、リスクを思わせるものも。リスクを冒して手に入れる…。まるで冒険ですね。新しい事にチャレンジするにはもってこいの年ですが、くれぐれも感染リスクは冒さないようにしなければなりません。本年もよろしくお祈りいたします。担当：平岡